

## 20 とき 土器をスケッチしてみよう

1つの土器をじっくり観察して記録し、ほかの土器とくらべてみよう。

1. 縄文時代後期の土器を見つけて、次のページにスケッチしよう。考古部門展示室の「時代をはかるものさし」というコーナーにあります。



### ♪スケッチの手順

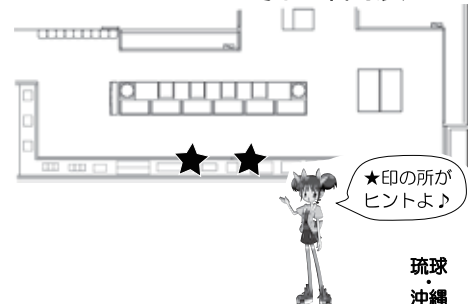
- 最初に全体の輪郭をかこう。
- 次に文様をかこう。形や大きさ、間隔などに注意しよう。
- 仕上げに色や影をつけてみよう。
- スケッチで表現できなかった部分や気づいたことはメモをかこう。

2. 縄文時代後期の土器には、共通する特徴があります。それは何でしょうか。

ヒント：底の形をよく見てみよう

答え

### 考古部門展示室



琉球・沖縄 日本



とき 縄文時代 土器は縄文時代に作られ始めた容器で、食べ物を煮炊きしたり、入れておくためのものです。土器は時代によって形や文様が違うので、ひとかけらの土器からでも、時代を知ることができます。土器は時代をはかるための「ものさし」の役割をはたします。